

【教育活動の名称】 特色ある部活動の支援

【副題】 地域に根差した音楽部の活動

【学校名】

滋賀県立愛知高等学校

1 本校の概要

本校の特色ある学校づくりの一つとして、総合コース・体育コース・音楽コースの3つのコース制をとっています。その中の音楽コースでは、日々の教育課程だけでなく、全員が3年間音楽部に所属して毎日練習に励んでいます。日々、夜遅くまで練習に励み楽器演奏や合唱の技術向上を目指し、愛知高校音楽部として少しでも良い演奏ができるように努力しています。音楽部の演奏を聞いてもらい、感動してもらえるように、定期的に演奏会で使用するホール等を想定してホール練習も行っています。また毎年、定期演奏会のミュージックフェスティバルを開催しています。そのような積み重ねの結果、地域からも愛され、地元の愛荘町音楽祭をはじめ地域の様々な行事に招待され演奏活動を行っています。これは本校の根幹にある「地域共学」を具現化したものです。このように学校内や高文連等の活動でなく、地域の方に喜んでいただき、地域から愛される音楽部、愛知高校を目指して活動を行っています。

2 取り組んだ内容

(1) 県吹奏楽祭・高文祭等への参加

- 5月 春の芸能鑑賞会への参加
- 6月 滋賀県吹奏楽祭
- 7月 第60回滋賀県吹奏楽コンクール地区大会
- 8月 第91回NHK全国音楽コンクール滋賀県大会
- 10月 声楽コンクール独唱の部
- 11月 滋賀県高等学校文化祭
愛荘町音楽祭
愛荘66かまど祭
ハートフルコンサート
第44回近畿高等学校総合文化祭福井大会
ブルグミュラーコンクール
- 12月 第29回ミュージックフェスティバル

(2) 第29回愛知高等学校音楽部定期演奏会

12月22日(日)13時30分開演で、愛荘町ハーティーセンター秦荘にて、第29回定期演奏会ミュージックフェスティバルを開催した。当日は100名を

超える来場者を前にして1年間の活動の成果を披露した。



3 活動の成果

年間を通して、校内におけるレッスンや練習だけでなく、校外でのホール練習を何度も実施している。このホール練習は高文祭などの大会を想定したものであり、その結果、大会では数々の賞を受賞することができた。関西音楽コンクールでの本選出場、吹奏楽コンクール地区大会では銀賞・きらめき賞、声楽コンクール独唱の部では1位と奨励賞、また高文祭においては、高文連会長賞を受賞できるなどの成果が出ている。

また29回目を迎えた定期演奏会であるミュージックフェスティバルや愛荘町音楽祭の会場として使用することもあり、ホール練習は音楽部にとって欠かせないものである。定期演奏会は歴史を重ねていることもあり、地元住民の方も毎年楽しみにしていただいている。このミュージックフェスティバルは本校の根幹にある地域共学の柱の一つとして欠かせないものであり今後も継続していきたい。

